

令和3年 月 日

地域生活に関するアンケート^案

小金井市民の皆様

小金井市長 西岡 真一郎

小金井市では、「障害のある人もない人もそれぞれが尊厳あるひとりの小金井市民として自立し、住み慣れた地域でともに支え合いながら、安心して暮らしていける共生都市・小金井の実現」をめざしています。

このたび、障がいのある人や、そのご家族のみなさんが安心して地域でくらすようなまちづくりを進めていくため、精神科の病院に入院している小金井市民の方を対象に、地域生活に関する希望を聴くためのアンケート調査を実施することにしました。障がいのある人が地域で安心してくらすしていくために、どのような支援が必要かを考える参考にするため、あなたのご意見を聴かせてください。

問1 入院する前に小金井市にお住いでしたか？（どちらかに○）

（ はい ・ いいえ ）

問2 いつから入院していますか？

（ 昭和 ・ 平成 ・ 令和 _____年 _____月ごろから）

問3 以下に当てはまるものはありますか？（いくつでも○）

（ 精神障害者保健福祉手帳 1級 ・ 2級 ・ 3級 ）

（ 障害年金（精神障害） 1級 ・ 2級 ・ 3級 ）

（ 療育手帳（愛の手帳） 1度 ・ 2度 ・ 3度 ・ 4度 ）

問4 入院する前は、どなたと一緒に生活していましたか？（いくつでも○）

ひとり ・ 配偶者 ・ こども ・ 親 ・ 兄弟姉妹 ・ グループホーム

その他（ _____ ）

問5 精神科の入院は、何回目ですか？（○はひとつ）

今回がはじめて ・ 2回目 ・ 3回目 ・ 4回目 ・ 5回以上

問6 現在の入院の期間はどれくらいですか？（ひとつに○）

1年未満 ・ 1～2年未満 ・ 2～3年未満 ・ 3～5年未満

5～10年未満 ・ 10年以上

問7 現在、入院している理由は何ですか？（いくつでも○）

- ・病気がよくなっていないから
- ・住むところがないから
- ・生活するためのお金がないから
- ・家族が退院に反対しているから
- ・主治医から退院の許可がおりていないから
- ・退院するのが不安だから
- ・長く入院しすぎて、退院後の生活をどうしたらよいかわからなくなってしま

ったから

- ・病院ならいつでも誰かがそばにいてくれる安心感があるから
- ・その他

()

問12 どのよ条件が整えば退院したいですか？（いくつでも○）

- ・病気がよくなること
- ・退院後の住むところがあること
- ・家族の準備が整うこと
- ・退院後の生活の支援（訪問や相談など）をしてもらえること
- ・自立するための資金や収入があること
- ・退院後、同じ病気の仲間や支援者といっしょに過ごす機会や場所があること
- ・その他（ ）

問13 退院後はどのような場所で生活したいと思いますか？

- ・入院前に同居していた家族の家に戻る
- ・ひとり暮らし（アパートや自宅）
- ・身のまわりのことを支援してくれるグループホーム
- ・その他（ ）

問14 ご意見・ご要望などがあれば、自由にお書きください。

差し支えなければ、お名前等を教えて下さい。

ご記入いただいた個人情報については、市役所で責任をもって管理し、地域への移行や定着などのための事業以外の目的では使用しません。

お名前	
生年月日	
入院日	
医療機関名	

アンケート調査にご協力を頂きまして、ありがとうございました。

なお、ご不明な点は下記担当までお問合せください。

〒184-8504

東京都小金井市本町6丁目6-3

小金井市役所自立生活支援課

相談支援係 精神担当 土肥

電話：042-387-9841